

はーとハート

第3号

平成16年
12月1日発行

発行 社会福祉法人伊豆市社会福祉協議会

〒410-2505 静岡県伊豆市八幡33番地の1 TEL 0558-83-3013 FAX 0558-83-3014

伊豆市健康福祉まつりが開催されました！

11月7日(日)天城ドームで開催された「ホリデーイン伊豆」に併設し、「伊豆市健康福祉まつり」が行なわれました。

多くの団体の皆様が、趣向をこらした様々なコーナーを出展し、たくさんの来場者でにぎわいました。



【上右写真】高齢者擬似体験コーナー

関節・視覚・聴覚などの状態の疑似体験です。概ね75歳の状態を体感できたでしょうか？

【上左写真】共同募金PR

民生委員さん、ガールスカウトの皆さんが共同募金PRに大活躍!!

【下左写真】手話サークルかえで友の会

「♪世界で一つだけの花」を手話で披露。只今、伊豆市で手話奉仕員養成講座を開催中!!

災害時における社会福祉協議会の活動

本年は、7月13日の新潟県梅雨前線豪雨被害から10月23日の新潟県中越地震災害まですでに19件の災害救助法が適用される災害が全国各地でおこり、多くの人命・財産が犠牲となっております。伊豆市でも10月9日の台風22号により多くの皆様が被害を受け、避難生活等大変な事態となりま

した。また、前々より東海地震への対応を考えなければならない地域でもあります。

今回は、特に「新潟中越地震」の現地ボランティアセンターの運営を参考に、災害時の社会福祉協議会の活動（災害ボランティアセンター）・役割について、再認識する機会となりました。

《 現在の新潟中越地震関係ボランティア情報（11月14日現在） 》

- ①長期間活動可能な方
- ②介護・看護等の資格者
- ③長期で事務的なお手伝いのできる方
- ④長期間にわたり活動できる

「炊き出しボランティア」

※避難所支援（清掃等）、ニーズ把握のための活動、救援物資の移送、炊き出し支援等が中心であり、地域によっては県内・当該地域内のボランティアで対応が可能な地域もあります。

※今後ボランティア活動を希望する場合、上記の状況をご理解いただいた上で、必ず事前に「県災害救援ボランティア本部」（電話025-281-5527）に連絡の上、最新状況・求められている活動内容を確認してください。

11月下旬からは、雪が降り出すことが予想され、積雪が1.5mから3mにもなるとのこと。雪が降り出してから雪解け（4月から5月）までは、ボランティア募集も予定していないそうです。その後、復興のための本格的な作業がはじまるとのことですが、現時点では、作業内容も人数も予定がつかない状況とのことです。

《 現在の義援金・救援物資状況 》

義 援 金

義援金名称	募集期間	受付口座	口座名義	用途
新潟県 中越地震 災害義援金	10月25日～ 12月28日	郵便局 00630-5-14477	社会福祉法人 新潟県共同募金会	被災者支援
		郵便局 00570-0-349	小千谷市中越 地震災害義援金	
	10月28日～ 1月27日	郵便局 00530-3-352	川口町災害対策本部	
		第四銀行小千谷支店 (普)1331567	小千谷市災害 ボランティア活動支援金	ボランティア センター 運営支援
		大光銀行越後川口支店 (普)043521	中越地震災害ボランティア支 援センター 代表 小山和夫	
兵庫県台風 21号・23号 被災者義援金	10月25日～ 12月28日	郵便局 00940-1-1208	社会福祉法人 兵庫県共同募金会	被災者支援

救 援 物 資

11月10日現在、たくさんの皆様の善意により、下記ボランティアセンターの救援物資はほぼ充足してきていると
 のことです。現地の要望は日々変化しており、今後不足物資がでてくると思われます。物資提供希望の際は、直接、
 現地と連絡を行なった上、送付をお願いします。

名 称	現地担当機関	電話番号
中越地震災害救援物資	小千谷市災害ボランティアセンター	0258-81-6252
	川口町災害ボランティアセンター	080-5098-6178

「小千谷市10.23地震」に際しまして、全国各地のみなさんからご支援いただき、心から感謝しております。
 みなさんからの善意や力添えにより、避難されている市民の方々も勇気づけられていることと思います。
 [小千谷市ホームページより]

お 礼

あったかいお気持ち現地に届けます

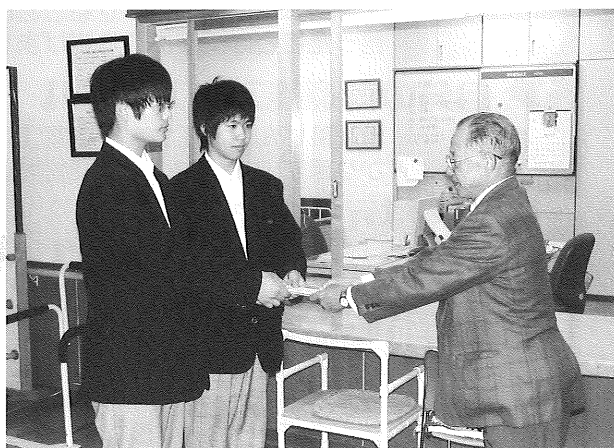
たくさんの皆様からお預かりいたしました「新潟中越地震関係義援金・救援物資」
 は、共同募金会、または現地ボランティアセンターへお届けいたしました。

(順不同)

義 援 金 及 び 救 援 物 資 寄 贈 者	
原 耕 二 様 (中浜)	萩 原 千 代 美 様 (大藪)
井 上 万 里 子 様 (小池)	関 富 江 様 (大藪)
小 澤 さ と 美 様 (水口)	稲 木 利 子 様 (大藪)
大 石 日 佐 子 様 (平野)	登 木 口 康 郎 様 (馬場)
芳 崎 敬 夫 様 (小下田中村)	勝 呂 正 光 様 (中浜)
岩 田 キ ヨ 様 (西平)	山 口 君 代 様 (平野)
鈴 木 勇 様 (大平柿木)	大 川 律 江 様 (青羽根)
山 口 保 奈 美 様 (田沢)	堀 江 和 代 様 (矢熊)
土 屋 ふ み 子 様 (米崎)	藤 沢 邦 子 様 (西浜)
長 屋 洋 一 郎 様 (天金)	県立修善寺工業高等学校図書委員一同 様 (牧之郷)
(有)フルヤ 様 (平野)	安 楽 寺 様 (馬場)
土肥観光協会職員一同 様 (中浜)	安楽寺護持会 様 (馬場)
伊豆中央ケアセンター 様 (大野)	アンゼンフーズ(株)湯ヶ島工場職員一同 様 (下船原)
正 木 商 会 様 (門野原)	匿名 1名

11月1日(月)に、静岡県立修善寺工業高校図書委員会の皆様から「新潟中越地震災害義援金」として、生徒の皆様が古本市で得た収入を全額寄付してくださいました。

県共同募金会を通じ、被災者支援のために使途させていただきます。ありがとうございました。



【災害時のボランティアセンターの役割】

大規模災害時、災害ボランティアセンターは、被災した地域住民の方々のニーズに基づいて様々な活動を展開します。

1 ボランティアニーズの把握

被災された方々の望みを調査します。チラシ配布などにより調査。

2 ボランティア登録受付

市内外からのボランティアの受入を行ないます。
特技、資格、ボランティア活動保険の加入手続き等を行ないます。

3 ボランティア活動の要請

被災者の望みとボランティア可能者を結びつけ、ボランティア派遣を行ないます。

4 救援物資・ボランティア活動資金の受入

被災者支援用の物資、ボランティア活動に係る経費などが不足の場合、協力を求めます。

5 ボランティア情報の公開

ホームページや関係機関への連絡などにより情報を提供する。

【震災ボランティア心得】

大規模な被害を受けた地域では、物資も人力も、一定の単位で、現地のルールに従って動く必要があります。また、ボランティア・ニーズは日々刻々変化しています。現地で不要な人材になって気まずい思いをしないよう、必ず、現地ボランティアセンターの情報を収集し、登録し、その指示のもとで行動してください。治安上の問題もありますから、勝手に個別訪問したりすることは避けてください。

最近では、ボランティアセンターや有力なボランティア団体が協働して、初めての方も参加しやすい企画をしていることがありますので、現地ボランティアセンターなどのホームページを御参照ください。

1 自己責任

食料、交通、宿泊、トイレ、そして安全管理は自己責任です。情報収集をしっかりとしてから出発しましょう。不十分な装備、能力で現地に行くことは、逆にボランティアを受けられることとなります。また、現地で怪我をしたり、病気になったり、過労で倒れることのないようにしましょう。必要な装備、能力は逐次変化しますので、各センターの案内を御確認ください。

2 できること、できないことをはっきりと

いくら無償のボランティアと言え、「できる」「やります」といったことには責任が発生します。できないことはできないとはっきり言いましょう。わからないことはボランティア本部に問い合わせることにし、即答を避けます。繰り返しますが、「できる」と言ったことは確実にやり遂げましょう。

3 自分の得意能力をアピール

看護師さん、大工さん、電気工事士さん、IT技術者さんなど特殊能力、資格は非常に助かります。ボランティア受付時にお伝えください。

4 挨拶は元気のもと

「元気」は大切な救援物資です。現地は初対面の人ばかりですが、臆せず積極的に挨拶しましょう。

5 犯罪行為について

残念ながら、「ボランティア」の名をかたって泥棒などの犯罪行為をする人たちが紛れ込んできます。被災者が疑心暗鬼にならないよう、名札をつける、ボランティアセンターが指定する目印をつける、積極的に挨拶するなど配慮しましょう。信頼関係の構築が大切です。

6 ボランティア同士の衝突は避けよう

現場では精神的に大変な人が多いです。善意の押し付けにならないよう、お互い冷静になるよう努めましょう。

7 単独行動は厳禁

二次災害等の発生が起こりえるので、必ず二人以上で行動しましょう。

8 ボランティア=善ではない

ボランティアに来る人たちは善意で何かやっているわけですが、残念ながらすべての人たちに満足していただくことは大変難しいです。例えば、物資を配給すればするほど、一生懸命開店した地元の商店の邪魔をするわけですから、「自分は正義」の立場で物事を考えたり、判断しないようにしましょう。

9 復旧よりも復興を

まずはライフラインの復旧ですが、やはり産業の復興がないと生活は厳しいです。お土産に地元の特産品を買って帰るのも、お互いにハッピーなボランティアのひとつです。

10 報道は全てを報道できない

マスコミが報道しているのは主に「点」の情報です。他の被災地ではまったく違う状況もありえます。特に「～は足りている、～が足りない」というのは、その現場では正しいのですが、すべての現場に言えることは限りません。現地の情報は直接ボランティアセンターで確認しましょう。

11 家族、親友等への連絡をしよう

被災地に入る前に、家族、親友へボランティアに参加すること、行き先、期間等を連絡しておきましょう。再び大きな余震が発生し、連絡が不通になる恐れがあることも伝えましょう。



災害時の備品調達リスト

..... 服 装

動きやすい服装、
防寒と通気性の良い素材の物など
帽子、ジャンパー、
作業しやすいズボン、
底の厚い靴、軍手

..... 携 行 品

懐中電灯、カップ、
折りたたみ傘、
電池、ごみ袋、携帯ラジオ

..... 食 料 品

飲料水、非常食
(飴、チョコレート、クッキー等)

..... 生 活 品

タオル、救急用品、ティッシュ

..... そ の 他

保険証、携帯電話、地図、
筆記用具、メモ等

※災害の種類、気候、活動先により必要のものを追加する必要があります。

災害時の 社会福祉協議会の活動

- 事前の要援護者の把握 (一人暮らし高齢者世帯、寝たきりの高齢者、障害者)
- 事前の災害ボランティアリーダーの養成
- 被災後の要援護者の安否確認
- 被災後の災害ボランティアセンター (災害VC) が設置された場合の災害VC運営

「手話奉仕員養成講座（入門課程）」開催中！！



伊豆市社会福祉協議会では、伊豆市からの委託事業として「手話奉仕員養成講座」を10月27日から修善寺生きいきプラザにて開催しています。伊豆市でも手話通訳者の派遣事業を行なう中で、多くの手話通訳者の登録を望んでおります。

手話通訳士になるまでには、今回の奉仕員養成（入門）講座から受講し、そ

の後135時間の講座と研修・試験を経る必要があります。

今回の講座は、そのための第一歩、手話を用いて、聴覚障害の方々の日常生活上の初歩的なコミュニケーションをはかるための講座です。入門講座は、35時間を半年かけて行なう長丁場ですが、受講者・講師陣共々、楽しく開催しております。

「より愛ネット」（中伊豆地区地域福祉会議）



中伊豆地区では、小さな地域の福祉向上の機会とし「より愛ネット」を開催しております。

この集まりは、それぞれの地域で多様化・複雑化する福祉課題を発見し、地域住民の思う地域社会を皆で作りに上げることを目的に今年6月から開催しています。

まずは、この地域を知ることからということで、現在は伊豆市内の社会資源

（行政事業、介護事業等）の学習を行なっています。

このような機会を通じ、少しずつでも地域の皆さんがこの地域の福祉を考え、ふれる時をもち、きめ細やかな住民でできる活動ができたならという思いから、社協や在宅介護支援センターとともにこの地区の「福祉活動盛り上げ役」として、地域の皆様とともにすすめています。

平成16年度 社協会員加入状況一覧

(平成16年8月11日から平成16年11月10日まで)

▶▶ 一般会員

地区名	地区名	加入戸数	金額
中伊豆	戸倉野	61戸	30,500円

▶▶ 特別会員

(敬称略/順不同)

かきうと歯科医院(修善寺)	(株)静岡銀行土肥支店(土肥)	アンゼンフーズ(株)(下船原)
(株)グリーン土木(大平)	天城建設(株)(土肥)	(有)三田米店(青羽根)
(有)栄屋スーパーストア(柏久保)	東海食糧(株)西伊豆営業所(土肥)	(有)モリシマ工務店(青羽根)
(有)塩谷商店(本立野)	(有)勝呂工務店(小土肥)	数沢屋商店(青羽根)
(有)修善寺タイハツ販売所(修善寺)	象牙美術宝庫 山光(小土肥)	天城医院 足立甲子雄(湯ヶ島)
(株)スワベ商会(加殿)	(有)土肥館(土肥)	(有)芳野屋商店 塩谷泰利(筏場)
中豆建設(株)(熊坂)	(有)永岡工務店(八木沢)	佐藤建設(戸倉野)
(株)寺山自動車(柏久保)	(有)藤田食品(土肥)	土屋土木(株)(梅木)
(有)仲道商店(本立野)	マルト水産(株)(土肥)	朝日土木建築(株)(八幡)
丸修石油(有)(修善寺)	(有)渡辺書店(土肥)	(有)杉山石油(八幡)
(株)モガワ(瓜生野)	小泉建設(株)(湯ヶ島)	(宗)世界真光文明教団(冷川)
(株)NIPPOコーポレーション 伊豆出張所(瓜生野)	本柿木下組振興会 理事長 飯塚博文(本柿木)	伊豆ゴルフ倶楽部 (伊豆ゴルフ開発)(地藏堂)
(株)モリケン(柏久保)	(有)福沢屋商店(湯ヶ島)	(有)杉本建設(冷川)
森観光トラスト(株)(大平)	木太刀荘(湯ヶ島)	(株)佐々木組(徳永)
(有)ユーアイ企画設計(修善寺)	(有)伊豆の佐太郎(湯ヶ島)	(有)伊豆合金(下白岩)
渡部製作所(年川)	土屋興業(株)(市山)	(株)伊豆中央自動車(下白岩)
(有)大川(土肥)	月ヶ瀬リハビリテーションセンター(月ヶ瀬)	中伊豆医院(八幡)
		(有)伊藤金属総業(柏久保)

▶▶ 集計

(平成16年11月10日現在)

区分	件数	金額
一般会費	10,116戸	5,062,500円
特別会費	153事業所	746,000円
合計		5,808,500円

皆さまからご協力いただきました社協会費は、住民の皆さまと共に推進する地域福祉活動の貴重な財源としてふれあいサロン・ボランティア活動・子育て支援事業などに活用させていただきます。ありがとうございました。

一般会員・特別会員ともに随時加入受付しております。

一般会員		特別会員	
対象	世帯・個人	対象	法人・事業所・団体等
会費の額	年額500円	会費の額	年額2,000円以上

※社会福祉協議会各事務所にて随時受け付けております。
詳細は、本所事務所(TEL 83-3013)までお問い合わせください。

伊豆市の 生き活き

★このコーナーは、伊豆市でいきいきと活力あふれる活動をされている方や団体を紹介します。

仁科 幸子さん

(柏久保 在住)



日頃は、在宅・施設の高齢者に対して、配食サービス・外出支援・施設整備・シーツ交換など、数多くのボランティア活動に取り組まれています。

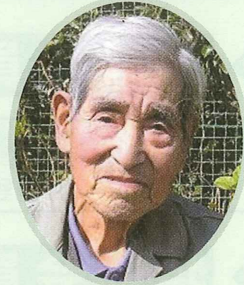
また、伊豆市社会福祉協議会の評議員として、地域福祉事業にも活躍を頂いています。

今後は、現在の活動とともに、地域のサロンを活性化し、一人でも多くの高齢者と関わりを持ち、今まで培ってきた経験を生かし、ふれあいの輪が広がるような地域にしていきたいそうです。

高齢者の笑顔が大好きという仁科さんは、地域のネットワーク作りにも、とても頼りになる方だと思いました。

牧野 義八郎さん

(上和田 在住)



白岩の県道沿いに、生き生き工芸センターが開かれています。ここでは高齢者のための生きがいづくりの場として木工部、軽石部、陶芸部などの教室がありますが、現在この工芸センターの会長を務めています。

所属する木工部への作品作りが最近の生きがいで、山から採った材料の木の良さを引き出しながら色々細工して一輪挿しに仕上げられています。これらの作品は工芸センターの販売所で目にすることが出来ます。

また、近所の仲間とのゲートボールや畑の野菜作りが健康の秘訣だねと笑顔で話してくれました。

生活全般で大事なことは何ですかと聞きましたら、何事も基本が大事だねとの答えでした。仕事でも余暇でも、計画があり順序立てて実行することが基本だとの考えに、まだまだ現役続行中で活躍されています。

駿豆学園

「クリスマス会」のおしらせ

駿豆学園では毎年、楽しいクリスマス会を開催しています。今年度も下記のとおり計画しましたのでご案内いたします。

- 日時 平成16年12月23日(木)
模擬店 11:20~12:30
つどい 13:00~14:00
- 場所 駿豆学園
(伊豆市小下田2492 TEL 0558-99-0248)
- 内容 【模擬店】おにぎり・ケーキ・紅茶・
手作りクッキー・
フライドポテト・焼きそば 他
【つどい】バンド満天歌族の演奏 他

「レール・福祉・友情を以て20年」

と題し、友情列車ひまわり号20周年記念誌が、ひまわり号を走らせる伊豆するが実行委員会の編集により、発行されました。この記念誌は、1985年以来20年間の活動を取りまとめたものです。「列車に乗ってみたい」「旅をしたい」という障害者の切実な願いを実現しようと始まった運動が、「障害者を含めたすべての人が安心して暮らせる街づくり」の運動へと発展して現在に至っています。

今後も、友情列車「ひまわり号」の活動を続けていきますので、ご協力をお願い致します。

問い合わせ先: ひまわり号を走らせる
伊豆するが実行委員会 白岩幸作
電話: 055-987-5037

感謝のページ

～ 温かな善意をありがとうございます ～

[期間:平成16年8月1日～平成16年10月31日]

★寄付金 (順不同)

木村昭二 様(長藤) 中島英子 様(市山)
高石勤 様(中島) 登木口康郎 様(中浜)
明徳寺護持会 様(市山)
琴城流大正琴愛好会三島支部 様(清水町湯川)

皆様の善意が有効に活かされるよう、ふれあいサロンなど地域での福祉活動に活用させていただきます。

山崎信作 様(水口) 石川正幸 様(下村)
鍵山博民 様(土肥横瀬)
萬城の滝まつり実行委員会 様(中伊豆)